

平成 16 年 4 月 28 日

日本臨床工学技士会
会長 川崎 忠行 殿

日機装株式会社 医療機器カンパニー
事業推進第一部 部長

八木 隆雄 

ニプロ(株)製新型シリンジに対する弊社装置の対応について

拝啓

陽春の候、貴会ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。平素は、格別のご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

ニプロ株式会社製ディスポーザブルシリンジ（ニプロシリンジ GA）が新しい形状に変更される旨、貴会にも御連絡が入っているかと存じます。この件につきまして、弊社透析装置（個人用透析装置、透析用監視装置、個人用 HDF 装置、HDF 監視装置）及びシリンジポンプにおいて対応が必要となります。

弊社といたしましては、お客様向けにニプロ株式会社製シリンジについての情報提供をすることと致しました。詳細は添付のお客様向け文書をご参照ください。

この度の情報提供を行うに当り、医療関係者の皆様にご迷惑とご心配をおかけすることと存じますが、安全を最優先に考えた措置であることをご理解いただきたいと思います。尚、情報提供させていただくに当り、弊社営業員、または関係会社の営業員が訪院し、添付の文書を配布させていただきますので何卒よろしくお願い申し上げます。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

添付別紙：お客様あて文書

「ニプロ株式会社製シリンジの変更に伴う当社透析装置に対応について」 1 枚

平成 16 年 4 月

お客様各位

日機装株式会社
医療機器カンパニー

ニプロ株式会社製シリンジの変更に伴う当社透析関連装置の対応について

拝啓

貴院いよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ニプロ株式会社（以下「ニプロ(株)」）製のニプロシリンジ GA が変更される旨、当社宛に連絡がきております。新型のシリンジについては、当社に送られてきたシリンジと寸法図面に差異があり、ニプロ(株)に問い合わせをしたところ今月に入り回答が得られました。新型シリンジは設計変更がされており、下記に示す当社透析関連装置においては現在の設定で使用した場合、注入量について誤差が発生することが判明しております。新型シリンジに対応するためには、透析関連装置の設定変更等が必要となります。

現在の設定で使用される場合は新型シリンジを使用することは出来ません。また、新型シリンジに対応した装置では現行シリンジを使用することは出来ません。

ニプロ(株)製新型シリンジを使用する場合には、当社最寄りの営業所にお問い合わせさせていただきますようお願いいたします。

お客様にはご迷惑、ご御負担をおかけしますが宜しくお願い致します。

敬具

－ 記 －

透析用監視装置	DCS-73,DCS-72,DCS-27,DCS-26,DCS-22B,DCS-22
HDF 監視装置	DCG-02,DCG-01
個人用透析装置	DBB-73,DBB-72,DBB-26,DBB-62,DBB-22B,DBB-22
個人用 HDF 装置	DBG-02,DBG-01
血液ポンプユニット	DKP-01

以上